

巻末資料6 平成23年2月～平成24年10月の動き

【年表】

日付	日本気象協会の取り組み
2011年2月22日	日本気象協会メセナ「新しい季節のことば」事業を発表 日本版二十四節気～日本気象協会は新しい季節のことばの提案に取り組みます～
2011年8月26日～ 9月2日	楽天リサーチ Web アンケート調査「二十四節気の認知度」と「季節の変化を感じる自然現象」実施(対象15歳以上)
2011年12月8日	第1回専門委員会開催／専用 Web「暦の上では」を公開
2012年2月10日	シンポジウム「季節が薫るひととき」開催
2012年6月5日	二十四節気と季節のことばに関する街頭インタビュー調査実施
2012年7月19日	第2回専門委員会開催
2012年8月15日	公開イベント「季節のことば、今昔物語。」開催
2012年8月7日～ 12月21日	あなたが感じる「季節のことば」募集 (期間:8/7[立秋]～12/21[冬至])
2013年2月25日	第1回季節のことば選考委員会開催
2013年3月13日	第2回季節のことば選考委員会開催
2013年4月25日	「季節のことば36選」「二十四節気ひとこと解説」発表
2013年7月9日	「防災カレンダー 過去の重大自然災害37事例」発表
2013年10月30日	『季節のことば』『過去の重大自然災害』カレンダープレゼント発表

【プレス発表資料】

2011年（平成23年）2月～2013年（平成25年）4月に日本気象協会 公開ホームページ／トピックスに掲載された記事を紹介します。



日本気象協会 公開ホームページ
「季節のことば36選」発表日
(2013年4月25日)

①2011年2月22日 日本版二十四節気～日本気象協会は新しい季節のことばの提案に取り組みます～

トピックス

「日本版二十四節気」

～日本気象協会が新しい季節のことばの提案に取り組みます～

一般財団法人 日本気象協会(本社:東京都豊島区、会長:松尾 道彦)は、来年度から日本の季節を彩る、新しい季節の言葉の提案に取り組みます。

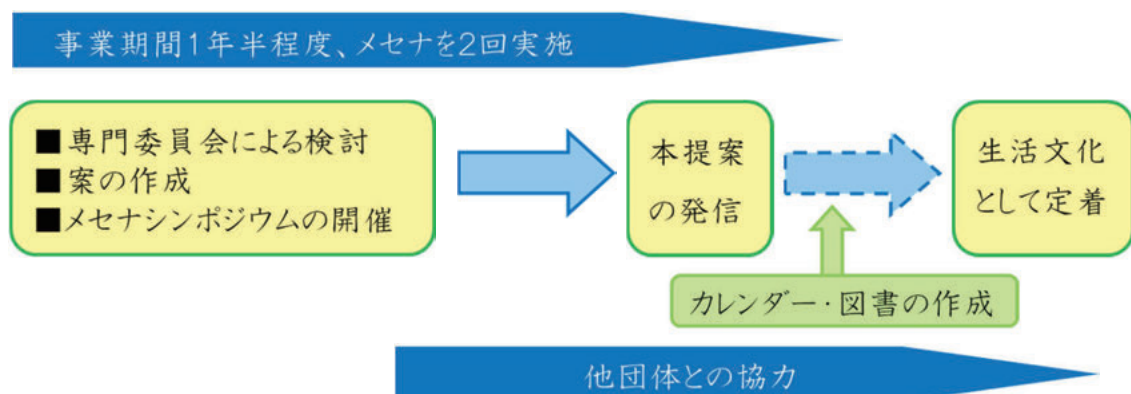
従来の二十四節気は古代中国で成立したため、地域や時代などの違いから日本の季節感と合致しないところがあり、現代の日本にはなじみの薄い節気の呼称があります。例えば「小満」や「芒種」は、多くの日本人にとって日常生活で使う言葉ではなくなっています。

日本気象協会は、平成22年度第3回理事会において、来年度からこの二十四節気を天文学・気象学のみならず、言語学や日本文化を含めた多面的な見地から見直し、親しみを感じる季節の言葉に置き換えた「日本版二十四節気～新しい季節のことば～」を提案することとしました。

近年、日本文化としての季節感や情緒などが薄れてきていると言われますが、「日本版二十四節気～新しい季節のことば～」が日々の生活に潤いを与える身近な言葉となるように取り組んでまいります。

日本気象協会では、今後、専門委員会の設置やメセナ※シンポジウムの開催などを通して、広く一般の方々からのご意見を募集し、24年秋を目途に日本版二十四節気を提案する予定です。

1. 本提案の概要



※メセナとは

大規模な講演会やお天気フェア等を「日本気象協会メセナ」と命名し、公益事業として実施しています。

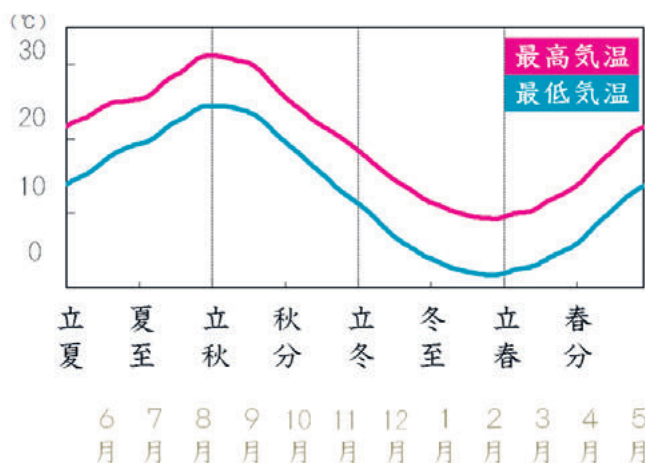
2.二十四節気に関する補足資料

※節気の日付は2011年のこよみ

日常生活で使うことば

- 夏至** (6/22) 昼の長さが最も長くなる
冬至 (12/22) 昼が一年中で最も短くなる
春分 (3/21) 太陽が真東から昇り真西に沈み、昼夜がほぼ等しくなる
秋分 (9/23) 秋の彼岸の中日、昼夜が最も等しくなる

立春 (2/4) 寒さも峠を越え、春の気配が感じられる
立夏 (5/6) 夏の気配が感じられる
立秋 (8/8) 秋の気配が感じられる
立冬 (11/8) 冬の気配が感じられる

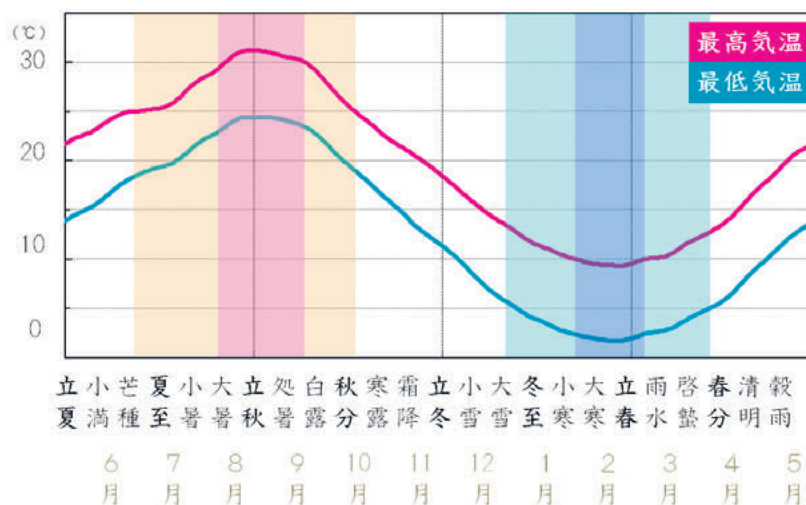


右図 東京の日別平年値（気温）と八節との比較

立秋は盛夏、立春は酷寒の時期に迎えるため、その時分の季節感と一致しません。気温の変曲点にあたるため、次の季節への節目という意味では適切です。

日常生活で使わなくなったことば

- 小暑** (7/7) 暑気に入り梅雨のあけるころ
大暑 (7/23) 夏の暑さがもっとも極まるころ
処暑 (8/23) 暑さがおさまるころ
小寒 (1/6) 寒の入りで、寒気がましてくる
大寒 (1/20) 冷気が極り、最も寒さがつのる



右図 東京の日別平年値（気温）と二十四節気との比較

寒暖を表す節気は、比較的気温の推移（東京）と一致しています。処暑に入る頃は、まだ暑さのピークを脱していません。

雨水 (2/19) 陽気がよくなり、雪や氷が解けて水になり、雪が雨に変わる
 ⇒ 東京の結氷の終日や終雪は1ヶ月ほど後になります。
 三宅島や室戸岬の結氷の終日や終雪は雨水に近い日にあたります。
 [結氷の終日] 東京 3/12、2/19 頃: 三宅島、室戸岬
 [終雪] 東京 3/11、2/19 頃: 鹿児島、浜松、清水(高知)、三宅島

穀雨 (4/20) 穀物をうるおす春雨が降る
白露 (9/8) しらつゆが草に宿る
寒露 (10/9) 秋が深まり野草に冷たい露がむすぶ

霜降 (10/24) 霜が降りるころ
 ⇒ 東京の初霜は一カ月半ほど後になります。
 北日本の一部の地方の初霜は霜降に近い日にあたります。
 [初霜] 東京 12/14、10/24 頃: 紋別、網走、札幌、青森、山形、長野

小雪 (11/23) 寒くなって雨が雪になる
 ⇒ 東京で初雪は1ヶ月ほど後になります。
 北海道や北東北の初雪は小雪より早く、南東北や信越地方の初雪は小雪に近い日にあたります。
 [初雪] 東京 1/2、11/23 頃: 仙台、福島、新潟、高田、松本

大雪 (12/7) 雪がいよいよ降りつもってくる

啓蟄 (3/6) 冬ごもりしていた地中の虫がはい出てくる
清明 (4/5) すべてのものが生き生きとして、清らかに見える
小満 (5/21) すべてのものがしだいにのびて天地に満ち始める
芒種 (6/6) 稲や麦などの(芒のある)穀物を植える

※二十四節気：国立天文台ホームページより
 気温の平年値及び気象現象の初日・終日：気象庁ホームページより

②2011 年 12 月 9 日
「日本版二十四節気
専門委員会」第1回を開催
しました。

トピックス

「日本版二十四節気 専門委員会」第1回を開催しました

一般財団法人日本気象協会（本社：東京都豊島区、会長：松尾 道彦）は、12月8日に「日本版二十四節気 専門委員会」第1回を開催しました。この専門委員会は、日本気象協会が提案する、より親しみを感じられる「日本版二十四節気～新しい季節のことば～」について、天文学や日本語学など広い分野の専門家の方々の意見を伺うため開催したものです。

今回の専門委員会では、2011年8月に全国4000名を対象に実施した二十四節気に関する認知度調査（楽天リサーチ株式会社協力）および近年の日本の気候変化などを踏まえ、現在の二十四節気を変更することに反対の立場、新しい言葉の提案を支持する立場それぞれから、二十四節気の良さを改めて認識すべきとする意見や、難しい言葉をわかりやすい言葉で言い換えた方がよいなどの意見が出されました。

また、専門委員の方からも暦や行事に関する資料が提出され、二十四節気の歴史や文化的な価値を含めて活発な議論が交わされました。

専門委員会メンバー

委員長・新田尚氏（元気象庁長官）

- ・安達功氏（時事通信社編集局長）
- ・石井和子氏（元TBSアナウンサー、日本気象予報士会顧問）
- ・岡田芳朗氏（暦の会会長）
- ・梶原しげる氏（フリーアナウンサー、東京成徳大学応用心理学部客員教授）
- ・片山真人氏（国立天文台暦計算室長）
- ・長谷川権氏（俳人、朝日俳壇選者、きごさい代表）
- ・山口仲美氏（明治大学国際日本学部教授）

【今後の予定】

2012年2月には、二十四節気や暦、日本人の季節感についてのフォーラムを都内にて開催する予定です。なお、フォーラムの様子はUstreamでの配信やWebサイトでの公開を考えています。

トピックス

第3回日本気象協会メセナ「季節が薫るひととき」を開催

一般財団法人日本気象協会（本社：東京都豊島区、会長：松尾 道彦）は、2012年2月10日、第3回「日本気象協会メセナ」としてフォーラムを開催します。

フォーラムの概要

名称	季節が薫るひととき
内容	岡田芳朗氏（暦の会会長）、梶原しげる氏（フリーアナウンサー）、長谷川権氏（俳人・朝日俳壇選者・きごさい代表）、前田修平氏（気象庁 地球環境・海洋部 気候情報課 予報官）の4名の先生方をお迎えし、日本の気候や日本人の季節感、二十四節気などについて語っていただきます。 なお、この模様はインターネットにて動画配信します。 http://www.ustream.tv/channel/mecenat24setuki
開催日時	2012年2月10日（金） 13:00 開場 13:30 開演
開催会場	メトロポリタンプラザビル12F 池袋ステーションコンファレンスRoom2 ※JR池袋駅 メトロポリタン口より徒歩1分（7:30～21:00） 池袋駅 西口より徒歩2分 JR、東武東上線、西武池袋線、東京メトロ有楽町線・丸ノ内線・副都心線 各線 ※お車でのご来場はご遠慮ください。 ご来場の際は可能な限り、公共交通機関や自転車・徒歩でお越しください。
入場料	無料
参加方法	事前登録制（先着順90名まで） ※受付フォームからのご登録 （外部リンク https://fofa.jp/mecenat/a.p/102/ ） 所定事項に回答、送信後、返信メールが来ますのでメールをプリントアウトの上、当日、受付までご持参ください。 ●定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。 ●本参加申込でご連絡いただいた個人情報は、第三者への提供や本フォーラムに関する事務以外には使用しません。

③2012 年 1 月 25 日
第 3 回日本気象協会メセ
ナ「季節が薫るひととき」を
開催

トピックス

第3回日本気象協会メセナ 季節が薫るひととき 開催報告

④2012年2月20日

第3回日本気象協会メセナ 季節が薫るひととき 開催報告

開催内容（要旨）

一般財団法人日本気象協会は、「第3回日本気象協会メセナ ～季節が薫るひととき～」を2月10日に開催しました。暦、俳句、気象の各分野の専門の先生方に、二十四節気はいつごろ作られたのか、いつ頃日本に伝わり、どのように使われてきたのか。そして、その頃の気候はどのようなものだったのか、また、日本人の季節感、日本の四季を通してどのようにして育まれてきたのかなどについて議論していただきました。会場の聴講者やTwitter投稿者からの質問に答える型で、パネリストの先生方からは中国から伝わった二十四節気、雑節、季語などにみられる日本人独自の季節感について解説がありました。例えば、季語の中には二十四節気を分かりやすく言い換えられるものがあり、今後、日本の季節を言い表すのに相応しいことばを考えるにあたって、それらも手がかりになるのではという助言もありました。

会場にお越しいただいた方からは

- 「大陸の文化のズレ」の話。二十四節気とのズレを埋めたくて、日本人の感性がとぎすまされた・・・というお話が漢字とひらがなの例でとても印象的でした。（東京都品川区 女性）
 - 中国から伝わった二十四節気が熱帯のタイ・カンボジア・ラオスにも広まり、ベトナムでは今でも残っているということが印象に残りました。（東京都足立区 男性）
 - 「季節を感じる言葉にはバレンタインデーがあってもいい」という言葉が楽しく思いました。日本版二十四節気には「食べ物」「旅行」「祭り」なんて版を作っていただけると楽しいですね。（埼玉県朝霞市 男性）
- などの感想が寄せられました。

概要

名称	季節が薫るひととき
内容	岡田芳朗氏（暦の会会長）、梶原しげる氏（フリーアナウンサー）、長谷川権氏（俳人・朝日俳壇選者・きごさい代表）、前田修平氏（気象庁地球環境・海洋部 気候情報課 予報官）の4名の先生方による日本の気候や日本人の季節感などについての座談会。
開催日時	2012年2月10日（金） 13:00 開場 13:30 開演
開催会場	メトロポリタンプラザビル12F 池袋ステーションコンファレンスRoom2
入場料	無料

トピックス

二十四節気と季節のことばに関する街頭インタビュー調査報告

一般財団法人日本気象協会（本社：東京都豊島区 理事長：小林堅吾）は、二十四節気の芒種である6月5日（火）に、東京都台東区にある上野恩賜公園で、二十四節気と季節を感じる言葉に関する街頭インタビューを実施しました。この街頭インタビューは、「新しい季節のことば」を提案する当協会の事業を広く知っていただくこと、二十四節気への理解を深めていただくことを目的とし、学生の方から年配の方まで幅広い年代の方々にご協力をいただきました。

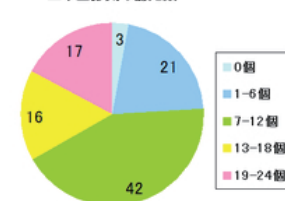
1. 調査結果

（1）「あなたは二十四節気をいくつ知っていますか」

知っている二十四節気の個数を聞いたところ、ご回答をいただいた99人のうち「全く知らない」という方が3人、「1～6個」という方が21人、「7～12個」という方が42人、「13～18個」という方が16人、「19～24個」という方が17人という結果になりました。二十四節気の半分程度を理解している、または見聞きしたことがあるという方が多くなっています。

二十四節気の中で、春分、秋分、夏至、冬至を知っている方は多く、大寒、立春、処暑などの言葉は聞いたことがあると回答された方が多くなりました。一方、清明、芒種、寒露などは全く聞いたことがなく、意味も想像できないといった回答が多く見受けられました。

二十四節気の認知数



街頭インタビューの詳細は
第3章 p39 参照

⑥2012 年 8 月 15 日

第 4 回日本気象協会メセナ

「季節のことば、今昔物語。」
を開催

トピックス

第4回日本気象協会メセナ「季節のことば、今昔物語。」を開催

一般財団法人日本気象協会（本社：東京都豊島区 会長：縄野 克彦）は、第4回「日本気象協会メセナ」としてイベントを開催します。

○イベントの概要

名称	季節のことば、今昔物語。
内容	日本気象協会では、2011年度から「日本の季節を彩る新しい季節のことばの提案」に取り組んでいます。 「季節のことば」を知る、使う、創ることをテーマとしたイベントをサンシャイン噴水広場で開催します。 この夏、皆さんで「新しい季節のことば」を考えてみませんか。参加は自由です。お気軽にお立ち寄りください。 第一部 「ことばと暦の歴史」 梶原しげる氏（フリーアナウンサー）と4名の皆様とで「ことばと暦の歴史」を語ります。 出演は石井和子氏（元TBSアナウンサー 日本気象予報士会顧問）、岡田芳朗氏（暦の会会長）、片山真人氏（国立天文台暦計算室長）、三遊亭石京氏（落語家）です。 第二部 「お天気キャスターのことばの使い方」 ゲストに金田一秀穂氏（杏林大学外国語学部教授）をお迎えし、お天気キャスターの天達武史氏、南 利幸氏、福富里香氏の3名と一緒に「お天気キャスターのことばの使い方」について夏休み最後の勉強をします。 第三部 季節の言葉で遊ぼう！「お天気クイズ」 気象の知識うそ？ホント!! ちびっこ大集合！ 「お天気クイズ」に参加してプレゼントをもらおう！ なお、第一部と第二部の模様はインターネットにて動画配信いたします。 http://www.ustream.tv/channel/mecenas24setuki02
開催日時	2012年8月31日（金） 13:00 開場 13:30 開演
開催会場	サンシャインシティ アルパB1 噴水広場 （東京メトロ有楽町線 東池袋駅より徒歩3分 JR、東京メトロ、西武池袋線、東武東上線 池袋駅より徒歩8分 都電荒川線 東池袋四丁目停留所より徒歩4分） ※ お車でのご来場はご遠慮ください。 ご来場の際は可能な限り、公共交通機関や自転車・徒歩でお越し下さい。
入場料	無料

⑦2012 年 8 月 16 日

あなたが感じる「季節のことば」
募集！

トピックス

あなたが感じる「季節のことば」募集！

一般財団法人日本気象協会（本社：東京都豊島区 会長：縄野克彦）は、あなたが感じる「季節のことば」を募集しています。

気象情報を提供し解説する中で、二十四節気を引用することがあります。もともと二十四節気は大陸性気候の中国で生まれたものであり、日本の気候風土に合ったものもあれば、時期が少しズレているのではないかと感じるもの、意味がわかりにくいものがあります。

時を経るにつれ、季節の移ろいに対する捉え方も多様になり、たくさんの新しい言葉が生まれています。そこで、日本気象協会では、現代の日本の気候風土や日本人の慣習になじむ季節のことばを募集して、現代人にとって身近な生活の指標となるものを提供したいと考えました。春夏秋冬、いずれかの季節のとある一日を思い出してみてください。絵日記や絵手紙を書くことを想像して下さい。浮かんだ情景から、あなたが感じた季節の盛りや兆し、そのような季節のことばを教えてください。

< 募集期間 > 2012年8月7日（立秋）～12月21日（冬至）

< 応募方法 > ●ホームページ「暦の上では」（<http://24setuki.com/>）
●官製はがき（※はがきの場合は締切日消印有効。）

⑧2013 年 4 月 25 日 日本気象協会メセナ企画にて「季節のことは36選」を選定

トピックス

日本気象協会メセナ企画にて「季節のことは36選」を選定

一般財団法人日本気象協会（本社：東京都豊島区、会長：縄野 克彦）は、「日本気象協会メセナ」企画として選定した「季節のことは36選」を発表します。

日本気象協会では、2011年2月より、現代の季節感にあう新しい「季節のことは36選」を提案するための取り組みを行ってきました。2012年8月～12月には、あなたが感じる「季節のことは36選」と題して、広く一般の方から季節のことは募集しました。

その結果、寒暖に関するつづやきから、行事、服装など身近な生活のこと、食べ物、植物、動物、地名・人物名まで5000件を超えるご意見（春夏秋冬の各季節1200以上）、ことは数としては1588件（各季節400程度）のご応募をいただきました。

2013年3月、8人の委員とともに選考委員会を開き、人気のあることは（応募数の多い言葉）や、季節の先取り感をイメージできることに焦点を当て、「季節のことは36選」を選定しました。「季節のことは36選」は、ひと月あたり3つのことを選定したことにちなんで呼び名です。（実際には、7月は3つに絞り込むことができず、4つのことを選定し、全37個となりました。）

また、選考委員会では二十四節氣に親しんでいただくために「二十四節氣ひとこと解説」もつくりました。

季節のことはつながりが、一年をめぐる情景や人の記憶につながり、過去から未来へとつながる季節のめぐりを感じさせてくれます。日本の豊かな季節を感じることをとじて、「季節のことは36選」や「二十四節氣ひとこと解説」が役に立つことを願っています。現在の月や季節区分と比較しながら暦や文学の世界を感じてはいかがでしょうか。

◇季節のことは 選考委員会

委員長

- 新田尚氏（元気象庁長官）
- 安達功氏（時事通信編集局長）
- 石井和子氏（元TBSアナウンサー、日本気象予報士会顧問）
- 岡田芳朗氏（暦の会会長）
- 梶原しげる氏（フリーアナウンサー、東京成徳大学応用心理学部客員教授）
- 片山真人氏（国立天文台暦計算室長）
- 長谷川耀氏（東海大学文学部文芸創作学科特任教授、朝日俳壇選者）
- 山口仲美氏（明治大学国際日本学部教授）

◇季節のことは36選

1月	初詣(はつもうで)、寒稽古(かんげいこ)、雪(ゆき)おろし
2月	節分(せつぶん)、バレンタインデー、春一番(はるいちばん)
3月	ひな祭(まつり)、なごり雪(ゆき)、おぼろ月(つき)
4月	入学式(にゅうがくしき)、花吹雪(はなふぶき)、春眠(しゅんみん)
5月	風薫(かぜかお)る、鯉(こい)のぼり、卯(う)の花(はな)
6月	あじさい、梅雨(つゆ)、蛍(はたる)舞(ま)う
7月	蟬(せみ)しぐれ、ひまわり、入道(にゅうどう)雲(くも)、夏休(なつやす)み
8月	原爆忌(げんぱくき)（広島と長崎）、流(なが)れ星(ほし)、朝顔(あさがお)
9月	いわし雲(ぐも)、虫(むし)の声(こえ)、お月見(つきみ)
10月	紅葉(もみじ)前線(ぜんせん)、秋祭(あきまつ)り、冬支度(ふゆじたく)
11月	木枯(こが)らし1号(いちごう)、七五三(しちごさん)、時雨(しぐれ)
12月	冬將軍(ふゆしょうぐん)、クリスマス、除夜(じょや)の鐘(かね)

◇「二十四節氣ひとこと解説」

2月	立春(りっしゅん)	春の生まれるころ
	雨水(うすい)	春の雨が降りはじめる
3月	啓蟄(けいちつ)	地中の虫が目覚める
	春分(しゅんぶん)	春のなかば
4月	清明(せいめい)	麗か(うららか)
	穀雨(こくう)	穀物が芽吹くころ
5月	立夏(りっか)	夏の生まれるころ
	小満(しょうまん)	若葉の輝くころ
6月	芒種(ぼうしゅ)	麦の熟れるころ
	夏至(げし)	昼がいちばん長いころ
7月	小暑(しょうしょ)	暑さが厳しくなる
	大暑(たいしょ)	暑さ極まるころ
8月	立秋(りっしゅう)	秋の生まれるころ
	処暑(しょしょ)	暑さが衰える
9月	白露(はくろ)	露が白々と結ぶ
	秋分(しゅうぶん)	秋のなかば
10月	寒露(かんろ)	肌寒さを覚える
	霜降(そうこう)	早霜(はやしも)
11月	立冬(りっとう)	冬の生まれるころ
	小雪(しょうせつ)	初雪(はつゆき)
12月	大雪(たいせつ)	雪が降る
	冬至(とうじ)	昼がいちばん短いころ
1月	小寒(しょうかん)	寒さが厳しくなる
	大寒(だいかん)	寒さ極まるころ

□景品の当選者について

「季節のことは36選」に該当したことを応募いただいた176名の中から、抽選で4名様に5万円旅行券をお送りしました。またご応募いただいたすべての方の中から抽選で熱中症等の景品をお送りしました（総計100名様）。たくさんのご応募ありがとうございました。当選者の発表は景品の発想をもってかえさせていただきます。



専用サイト「暦の上では」
（日本気象協会 公開ホームページ）より



⑨2013年7月9日「防災カレンダー 過去の重大自然災害37事例」作成
～防災意識の向上と啓発を～

注：「防災カレンダー 過去の重大自然災害37事例」は、本篇第3章（5）に紹介しています。

⑩2013年10月30日 『季節のことば』『過去の重大自然災害』カレンダープレゼント

トピックス

『季節のことば』『過去の重大自然災害』カレンダープレゼント

一般財団法人日本気象協会（本社：東京都豊島区、会長：縄野 克彦）は、2013年4月25日に発表した『季節のことば36選』と7月9日に発表した『防災カレンダー 過去の重大自然災害37事例』を掲載したカレンダーを作成しました。

カレンダーを作成した記念として、日本の季節や自然に強い関心を抱く方々先着1000名様にプレゼントいたします。

『季節のことば36選』は、一般公募を行い、現代の日本人の持つ季節感にあったことばを厳選したものです。古来中国から伝わり日本人の季節感を豊かにしたともいわれる二十四節氣に親しんでいただくために作成した二十四節氣ひとこと解説もご覧いただくことで、季節のことばと共に、二十四節氣の意味合いや季節感の違いを味わうことができます。

『過去の重大自然災害37事例』は、「災害は忘れたころにやってくる」と言われるように、過去の災害の教訓を改めて思い起こし、あるいは歴史に学んで、防災や減災への気づきにつなげることができます。

応募は、当協会のホームページ（下記アドレス）より 簡単なアンケートにお答えいただくことで完了します。

■応募要領■

1.応募方法：

日本気象協会のホームページ「暦の上では」より 応募ページへお進みいただき、アンケートを記載して送信すれば応募完了です。

URL：<http://24setuki.com/>

2.募集期間：

2013年11月1日(金)10時から11月30日(土)まで

3.当選者数：

先着 1000名

4.カレンダーの企画：

一穴あけ壁掛けカレンダー B4 16ページ 中綴じ

壁にかけた時の大きさ：タテ514mm × ヨコ364mm 角0サイズの封筒でお送りします。

さくいん



【 あ 】

秋雨前線 あきさめぜんせん 95
 秋祭り あきまつり 9,11,96
 朝顔 あさがお 9,11,93,109
 あじさい (紫陽花) 9,11,18,90
 安達功 あだちいさお 12,13,15,26
 天達武史 あまたつたけし 40,143~156
 十六夜 いざよい 95
 石井和子 いいかずこ 12,13,16,26,40,41
 126~130,199
 イスラム暦 イスラムれき 115
 井上文雄 いのうえふみお 40,41,140~142
 居待月 いまちづき 95
 芋名月 いもめいげつ 95
 イルミネーション 61
 いわし雲 いわしぐも 9,11,94
 雨水 うすい 10,11,37,100
 うたた猫 うたたねこ 15,160
 うつろい 42,150~151
 卯の花 うのはな 9,11,61,89,216,217
 卯の花腐たし うのはなぐたし 61,117
 閏月 うるうづき 22 110
 蝦夷梅雨 えぞつゆ 90
 応募はがき 43,47
 大雪 おおゆき 66
 岡田芳朗 おかだよしろう 12,13,17,26,40,41
 103~118
 尾崎行雄 おざきゆきお 88
 お月見 おつきみ 9,11,62,95
 小野小町 おののこまち 127
 オノマトペ 54,162
 おぼろ月 おぼろづき (朧月) 9,11,87
 オリオン座 61,166

【 か 】

海洋性気候 かいようせいきこう 30,108
 改暦 かいれき 138
 風花 かざはな 60
 梶原しげる かじわらしげる 12,13,16,26,103
 124~156
 風薫る かぜかおる 9,11,89
 風の盆 かぜのぼん 118
 片山真人 かたやまさと 12,13,15,26,40,41
 雷おこし かみなりおこし 97
 寒気団 かんきだん 98
 寒稽古 かんげいこ 9,11,85
 寒中見舞 かんちゅうみまい 60
 寒露 かんろ 10,11
 菊の節句 きくのせっく 87
 季節区分 きせつくぶん 58
 季節のことば きせつのことば 39,46,50~52
 56,57,199
 季節風 きせつふう 85
 北原白秋 きたはらはくしゅう 129
 休眠打破 きゅうみんだは 88
 旧暦 きゅうれき 21,41,107,110,111
 金環食 きんかんしょく 141,142
 金田一秀穂 きんだいちひでほ 40,143~155
 クリスマス 9,11,60,61,98
 栗名月 くりめいげつ 95
 啓蟄 けいちつ 10,11,114
 夏至 げし 10,11,23,100
 夏至の日 げしのひ 138
 ゲリラ豪雨 ゲリラごうう 144,145
 巻積雲 けんせきうん 94
 原爆忌 (広島と長崎)
 げんばくき (ひろしまとながさき) 9,11,93
 鯉のぼり こいのぼり 9,11,62,89
 高気圧 こうきあつ 42,147
 高層雲 こうそううん 87

紅葉前線 こうようぜんせん 62,210
五月病 ごがつびょう 61
木枯らし こがらし 96,212
木枯らし1号 こがらしいちごう 9,11,96,197,212
穀雨 こくう 10,11,37
五節句 ごせっく 87,198
暦の上では こよみのうえでは 24,25,190~197

【 さ 】

歳時記 さいじき 77,109
最大風速 さいだいふうそく 96
桜 さくら 39,127,164,200
雑節 ざっせつ 110,115,116
残暑見舞い ざんしょみまい 24
三遊亭右京 さんゆうていうきょう 40,41,131~135
時雨 しぐれ 9,11,97,130
七五三 しちごさん 9,11,97
芝浜 しばはま 134,135
十五夜 じゅうごや 62,95,112
十三夜 じゅうさんや 62
十二星座 じゅうにせいざ 115
秋分 しゅうぶん 10,11,23
秋分の日 しゅうぶんのひ 137
秋霖 しゅうりん 95
春夏秋冬 しゅんかしゅうとう 21,128,198
春節 しゅんせつ 112
春分 しゅんぶん 10,11,23
春眠 しゅんみん 9,11,88
小寒 しょうかん 10,11
小暑 しょうしょ 10,11
小雪 しょうせつ 10,11
菖蒲の節句 しょうぶのせっく 87
小満 しょうまん 10,11,22,100
初見日 しょけんび 91
処暑 しょしょ 10,11
書籍しおり 44
暑中見舞い しょちゅうみまい 24
除夜の鐘 じょやのかね 9,11,60,98
真の花 しんのはな 90
新緑 しんりよく 186,204
鈴虫 すずむし 94
西安 せいあん 38
西高東低 せいこうとうてい 60
晴天率 せいてんりつ 85

生物季節観測 せいぶつきせつかんそく 90
清明 せいめい 10,11,37
積雲 せきうん 92
積乱雲 せきらんうん 92
節気 せっき 37
節分 せつぶん 9,11,86,116
選定委員会 せんていいいんかい 51~62
選定基準 せんていきじゅん 52
宣明暦 せんみょうれき 141
専門委員会 せんもんいいんかい 26~28
霜降 そうこう 10,11,100
染井吉野 そめいよしの 88

【 た 】

太陰暦 たいいんれき 114
大寒 だいかん 10,11,100
太古の暦 たいこのこよみ 111
大暑 たいしょ 10,11,100
大雪 たいせつ 10,11,100
台風 たいふう 61
大陸性気候 たいりくせいきこう 108
立待月 たちまちづき 95
七夕 たなばた 21,87,111
端午の節句 たんごのせっく 87,89
チャレンジ36 45,182
中気 ちゅうき 22,100
中秋の名月 ちゅうしゅうのめいげつ 62,95,112
重陽の節句 ちようようのせっく 87,198
ちりとてちん 134
追儼 ついな 86
梅雨 つゆ 9,11,90
天気図 てんきず 96,145
天地明察 てんちめいさつ 41,138
冬至 とうじ 10,11,23
溶ける 157,171
ドナルド・キーン 132
土用 どよう 115,116



【 な 】

長屋の花見 ながやはなみ 133
 流れ星 ながれぼし 9,11,61,93
 なごり雪 なごりゆき 9,11,17,87
 夏の大三角形 なつのだいさんかくけい 93
 夏休み なつやすみ 9,11,92,132
 七草の節句 ななくさのせっく 87,198
 南部めくら暦 なんぶめくらごよみ 104
 二至二分 にしにぶん 23 107
 二十四節気 にじゅうしせつき 10,11,22,33,107,112
 新田尚 にったたかし 12～14,26
 二百十日 にひゃくとおか 110,116,136
 入学式 にゅうがくしき 9,11,88,202,203
 入道雲 にゅうどうぐも 9,11,92
 入梅 にゅうばい 116
 人気のことば にんきのことば 49
 熱帯夜 ねったいや 144
 熱中症 ねっちゅうしょう 66

【 は 】

梅雨前線 ばいうぜんせん 66,90
 白露 はくろ 10,11
 走り梅雨 はしりつゆ 89
 長谷川權 はせがわかい 12,13,103～118
 八十八夜 はちじゅうはちや 110,116
 八節 はっせつ 23,27,107
 春待 はるまち 214
 初詣 はつもうで 9,11,60,85
 花吹雪 はなぶぶき 9,11,88
 春一番 はるいちばん 9,11,86
 バレンタインデー 9,11,62,86
 半夏生 はんげしょう 116
 東日本大震災 ひがしにほんだいしんさい 66,216
 ひな祭り ひなまつり 9,11,62,87
 ひまわり (向日葵) 9,11,91
 風物詩 ふうぶつし 53
 ふきのとう(バツケ) 168
 福富里香 ふくとみりか 40,102,143～156
 更待月 ふけまちづき 95
 冬型の気圧配置 ふゆがたのきあつはいち 60
 冬支度 ふゆじたく 9,11,96
 冬将軍 ふゆしょうぐん 9,11,98
 プリ起こし プリおこし 97

芒種 ぼうしゅ 10,11,37
 螢舞う ほたるまう 9,11,91,206
 ホトギス 128,199

【 ま 】

前田修平 まえだしゅうへい 103,105,106,108
 真夏日 まなつび 24,144
 南利幸 みなみとしゆき 40,143～156
 向井千秋 むかいちあき 133
 虫の声 むしのこえ 9,11,94
 村雨 むらさめ 129
 目黒のサンマ めぐろのサンマ 134
 孟浩然 もうこうねん 88
 猛暑日 もうしょび 24,144
 もみじ狩り もみじがり 95
 紅葉前線 もみじぜんせん 9,11,95
 桃の節句 もものせっく 87
 霧 もや 87

【 や 】

安井算哲 やすいさんてつ 41,140～142
 山口仲美 やまぐちなかみ 12,13,18,26
 雪おろし ゆきおろし 9,1160,85
 雪かき 60,170

【 ら 】

リーフレット(イメージ) 64
 立夏 りっか 10,11,23
 立秋 りっしゅう 10,11,23,24,109
 立春 りっしゅん 10,11,23,24,127
 立冬 りっとう 10,11,23

【 わ 】

和歌、短歌 わか、たんか 126～130,199
 和風月名 わふうげつめい 30,117

